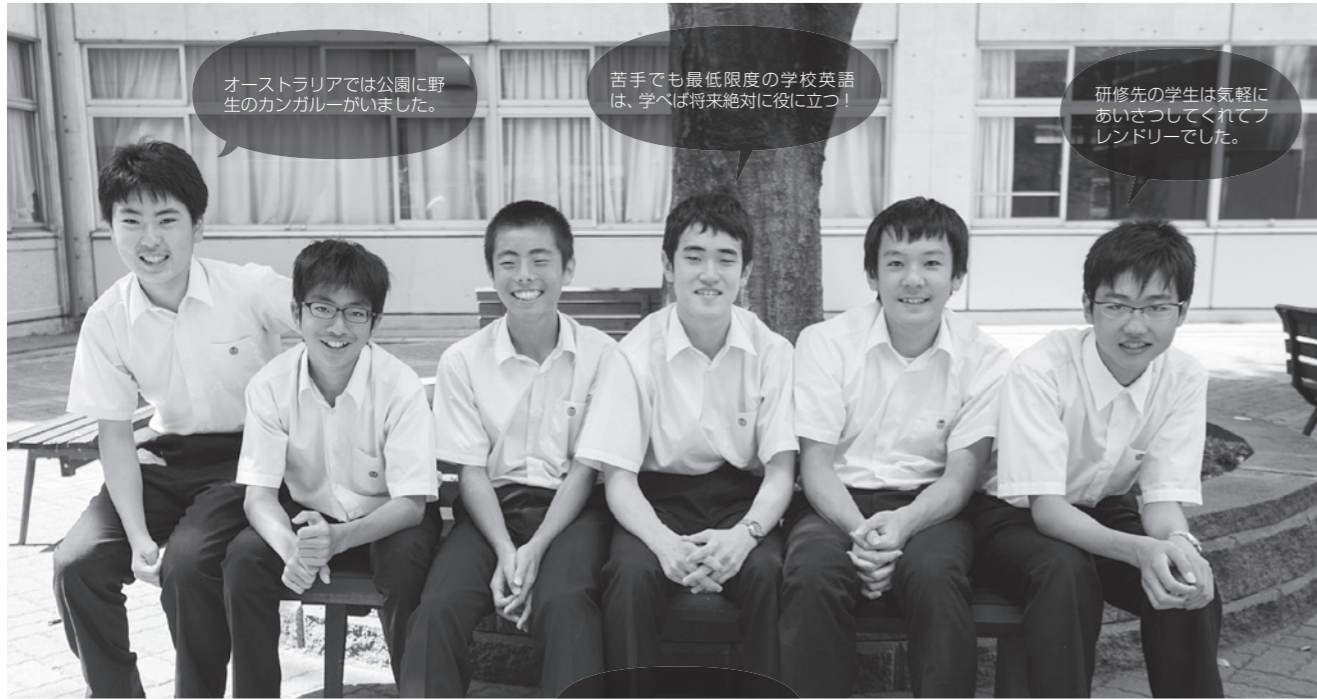


英語の語彙力やリスニングをもっと鍛えたい!



オーストラリアでは公園に野生のカンガルーがいました。

苦手でも最低限度の学校英語は、学べば将来絶対に役に立つ!

研修先の学生は気軽にあいさつしてくれてフレンドリーでした。



実際に英語を話すときは、文法より単語が重要でした。

オーストラリアは昼と夜の気温差が激しかったです。

リスニングも自分の発音もまだまだで、もっと上達したいですね。

今後がほばりたじゅうや 目標があれば教えてください。

北村くん ● 英語は一つの教科と捉えていましたが、言語としての英語に触れて、リスニング能力や自分の考えを持つことが大事だと思いました。高校では、チャンスがあつたらなるべくいろいろなことにチャレンジしたいです。

土肥くん ● 海外研修を通して、知識がないと何もできないと感じたので、幅広くさまざまなことを学んで吸収していきたいです。

鈴木くん ● 将来のことはまだわからないので、いま目の前にあることをがんばりたいです。

西河くん ● ディスカッションの時に、自分の意見があるのに黙っていることが多いので、意見をしっかりと伝えるようになりたいです。

大澤くん ● 今回の海外研修に参加できたのも、私立学校に通わせてもらっていることも、両親のおかげだと感じました。恵まれた環境に感謝して、普段の勉強もがんばりたいです。

富山くん ● まずは高校も大学もきちんと卒業したいです。両親も兄も姉も全員が公務員なので、社会に出たら人の役に立つことをしたいと漠然と考えています。

して、すごいなと思いました。

北村くん ● 小学生が全員、1人1台パソコンを持っていたのに驚きました。数学はパソコンを通してしか問題が解けないなど、どの科目でもパソコンを使うのが当たり前なんです。

大澤くん ● 現地の中学生たちの勉強方法も見ることができて面白かったです。間違いを怖れずにとんどん手を挙げていて、積極的だと感じました。

西河くん ● 日本では積極的ではない僕ですが、自分からどんどん話していかなければだめだと思いました。

「着実・勤勉・自主」を校訓に掲げ、生徒全員の大学進学を見据えた教育を行う同校。グローバル教育にも力を入れ、毎年夏休みには中3と高1の希望者を対象に、2週間の海外研修を実施しています。研修を終えて帰国したばかりの中3生6人に話を聞きました。

Students' Chat Spot

城北

この学校の情報は「School-Pot」へ



海外の生徒たちの積極性が刺激になりました。

土肥諒紀くん
山好きの祖父の影響もあり、山岳ワンダーフォーゲル部に所属しています。好きな教科は社会科の公民で、政治・経済にも興味があります。

西河伸之くん
クラスでは図書委員を務めています。物理や地学など理科系の科目が得意で、宇宙や天体に興味があります。

大澤優太くん
部活動は剣道部。1時間以上かけて通学しています。勉強面では周囲のレベルが高いため刺激になります。苦手だった英語が最近好きになりました。

北村悠真くん
部活動は野球部で、クラスの副代表委員です。理科の中でも化学が好きで、化学反応を勉強するのが面白いです。

富山 遼くん
剣道部に所属し、クラスの代表委員をしています。小学生の頃から理系科目が得意で、一番好きなのは数学です。

鈴木聡馬くん
部活動はバスケットボール部で、好きな教科は体育です。城北は友達や先生など人間関係が良く、敷地が広いところも気に入っています。

城北の海外研修について 期間や過ごし方など教えてください。

富山くん ● オーストラリアのゴールドコーストに、2週間滞在します。滞在中は2人1組で、一般の家庭にホームステイをしました。

土肥くん ● 今年は中3生が40名、高1生は48名参加しました。平日の午前中は現地の学校で勉強して、午後は大学生とのディスカッションなどをしました。

北村くん ● 休日はホストファミリーにビーチやマーケット、遊園地など、各自が希望する場所に連れて行ってもらいました。

今回の海外研修で印象に残った出来事などを教えてください。

大澤くん ● 現地の中学校で、理科と神話の歴史の授業体験と一緒に受けました。オーストラリアの生徒は明るくて、フレンドリーで、お互い仲良くできました。

鈴木くん ● オーストラリアの人はシャワーだけで風呂に入らなかつたり、時間の感覚が日本人より大らかだったのが新鮮でした。

西河くん ● 独特の踊りや絵の描き方をアボリジニの文化体験をして、先住民の文化と共存していることが印象に残りました。

富山くん ● ホストファミリーがシェフだったので、料理がおいしかったです。生地から作ったピザを庭の窯で焼いたり、ドーナツを手作りで振る舞ってくれたり。

海外研修を通して どんな刺激を受けましたか?

土肥くん ● オーストラリアではプレゼンテーションをしたりエッセイを書いたり、自分から発信する授業が一般的でした。大学生は、目的意識がみんなはっきり